

ランチオンセミナー  
第2日目 1月24日(土)  
12:00~13:00

ランチオンセミナー⑤<産業界が取り組む脱メタボ時代の健康づくり>  
会場 第1会場

講師 高崎 尚樹 先生 株式会社ルネサンス  
坂井 康展 先生 株式会社タニタヘルスリンク

司会 高崎 尚樹 先生 株式会社ルネサンス

共催企業 株式会社ルネサンス、株式会社タニタヘルスリンク

企画・実施 有限責任中間法人 健康評価施設査定機構

LS5

## 産業界が取り組む、脱メタボ時代の健康づくり

<sup>1</sup>株式会社ルネサンス、<sup>2</sup>株式会社タニタヘルスリンク

高崎 尚樹<sup>1</sup>、坂井 康展<sup>2</sup>

株式会社ルネサンスは、「30年後の大人たちへ、健やかな社会をつたえるために私達に何ができるか？」を考え、医療機関と連携したメディカル・フィットネス・プログラムや、特定健診・特定保健指導への取り組みを開始しました。厚生労働省「運動基準・運動指針」(エクササイズガイド2006)策定委員会、「健康運動指導士制度改革の委員」、日本経団連・ヘルスケア産業部会にて、特定保健指導アウトソーシングモデルの実証モデル創りに参画しました。

ルネサンスは「正しく、たのしい健康づくり」をキーワードと考え、3ヶ月間の集中プログラムでは、医療機関・健診機関による健診→初回面談→生活習慣指導(運動+生活活動+食事等の指導)→6ヶ月後の評価までを一連の流れの中に組み立て保健指導を行っています。07年度には千葉県佐倉市、全日空健保、小松製作所健保等で特定保健指導の先進的実証事業に参画し、指導プログラム開発や、指導人材の派遣、特定保健指導用運動DVD等を提供し、体重・体脂肪・腹囲の減少、生活習慣の改善が定着する実績が出ました。千葉県のモデル事業では、食生活や運動の情報を提供し生活習慣の変容を促すことができています。開始から3ヶ月間で93%の参加者が体重を減少させ、平均2.4kg、最大7.1kgの減量に成功しました。懸念された「指導中断率」は僅か3%となりました。08年度の福岡市では、民間連携コーディネーターとして、大都市における特定健診受診率向上と効果的な保健指導を、マーケティング手法を用いて推進しています。健康づくりの活動では「利用者しない」「続かない」では意味がありません。そのための「仕掛け」と「仕組み」は、保健指導に参画する私達の大切なテーマです。国・自治体・健保組合・企業等、全ての者が高い志で取り組み、力を結集して、より良い日本を作りたいと願っています。

株式会社タニタは、50年前のヘルスメータ(体重計)発売以降、世界最初の「体脂肪計」発売、体脂肪以外に加え筋肉量や基礎代謝なども測れる「体組成計」発売など、健康機器老舗メーカーとして、世界の人々のベストウエイト実現に貢献してまいりました。しかし、体脂肪や筋肉量など測定項目が増えるに従い「測ったあと、どうすればよいのか？」というお客様の声にこたえるべく、最近では健康に関する正しい知識の提供や、専門家による支援サービスなど、事業領域を拡大して参りました。そのひとつの「答え」として、昨年度より、体組成計や血圧計などの測定機器に、健康情報サービスと管理栄養士による健康指導サービスを加えた「からだカルテ」という総合健康ソリューションの提供を開始し、一般消費者向けおよび、企業・自治体のヘルスアップ事業や特定保健指導に活用いただいております。

08年度より福岡市の保健指導事業にて、生活習慣改善をモニターするための機器提供や、継続を促すためのサービス提供をサポートさせていただいております。

タニタは「はかる」を通して、世界の人々の健康づくりに貢献します。